

# 西胆振 登別

中部支社

登別市中央町1-12-11

TEL 0143(85)4530

FAX 0143(85)4773

ホームページ

http://www.muromin.co.jp

Eメール

chubu@muromin.co.jp

掲載地域

登別市/登別温泉

ニュース、生活情報、ご購入、  
広告の申し込みは上記の電話、  
メールへお知らせください

## 登別の魅力 世界発信を

### 温泉協会 全国総会に向け 会員座談会



意見交換する出席者

日本温泉協会（笹本森雄会長）の2020年度（令和2年度）会員総会が6月に登別で行われることに合わせて、同協会の座談会が17日、登別市登別温泉町の登別グランドホテルで行われ、関係者が登別の温泉をはじめ世界に誇る魅力や地域資源について意見を出し合った。

テーマは北海道登別の温泉・観光・食文化。出席は笹本会長のほか、登別国際観光コンベンション協会の唐神昌子会長、大野薫専務理事、登別グランドホテルの中牧昇一代表取締役社長、登別温泉の栗林和徳取締役社長と竹内芳郎常務取締役。

### アイヌ文様デザイン コースター配布

### アイヌ文様デザイン コースター配布

市内飲食店

登別市は、アイヌ文様を施したデザインコースターを市内飲食店で配布している。2、3月でそれぞれ異なるデザインを用いた「直行便が増えること」で、海外からの旅行者が登別に立ち寄る機会が増える。国々の文化、あいさつを学んでもてなしを進めて、より良い温泉地を目指すしたい」と述べた。

唐神会長は道内空港民営化や白老町に開設される民族共生象徴空間・ウポポイに触れて「直行便が増えること」で、海外からの旅行者が登別に立ち寄る機会が増える。国々の文化、あいさつを学んでもてなしを進めて、より良い温泉地を目指すしたい」と述べた。

栗林社長は「お湯の香りと自然豊かな景観をぜひ楽しんでもらいたい」と地獄谷散策で楽しめる唯一無二の光景をアピール。湯を守る湯鬼神の伝説についても紹介した。中牧社長は食文化について「登別漁港」は、スケソウダラが多く水揚げされる。タラコは明太子の原料として九州にも送られているよです」と説明。エゾシカ肉の有効活用などについても紹介した。

日本温泉協会は全国の温泉地で総会を開催しており、登別では1986年度の開催となる。今回の座談会の内容は、5月の刊行

## 市選管委員長賞に 幌別東小の木村君

### 明るい選挙ポスターコンクール

2019年度明るい選挙啓発ポスターコンクールで、登別市幌別東小学校6年の木村翔太君12が市選管委員長賞を受賞した。木村君は、



（昭和41年度）以来2回、市の開催となる。今回の座談会の内容は、5月の刊行

しいと呼び掛けている。アイヌ文様の一種であるコースターはアイヌ文「モレウ文」で表現して化の普及などを狙って手掛けている。3月に配布するコースターは、市内飲食店を利用した人に無料で配布する。デザインは2種類あり、2月に配布するタイプは、登別温泉をほうふつとさせる湯煙を、民族衣装を身に着けてい

（石川昌